

2 愛知県児童総合センター事業報告

(1) 事業の実施状況

児童の健全育成のための遊びや学びの場と機会を提供するため、愛知県児童総合センターを活用し、次の4つの事業を別表1のとおり実施しました。

ア 体験・育成事業

イ 開発・調査事業

ウ 養成・研修事業

エ 普及・啓発事業

(2) 施設の利用状況等

施設の利用状況及び利用料金収入状況については別表2のとおりです。

(3) 施設の維持管理

施設機能を維持し、利用者に安全で快適な利用環境を提供するために、排煙窓開閉装置修繕、館内支柱衝突吸収カバー取付修繕、遊具修繕、LED照明への取替修繕、専門業者による遊具の安全点検などを実施しました。

また、修繕が容易なものについては、職員で行うとともに、施設内巡回の実施など安全確保に努めました。

(4) 広報活動の実施

新型コロナウイルスの感染防止対策を講じたうえで実施事業についてはチラシを作成し、広報誌とともに関係機関等に配付して周知を図りました。

また、ホームページを随時更新し、タイムリーな情報発信に努めました。さらに、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、メール、LINE、YouTubeなど様々なコミュニケーションツールを活用して、子育て世代を中心に最新の情報を配信しました。

そして、特別企画開催時には、県の広報広聴課や報道機関へ随時情報提供を行うとともに、愛・地球博記念公園とも広報活動において相互協力を図りました。また、ACCBOOK紹介カードを配布済みの長久手市、瀬戸市、日進市3市に加え、尾張旭市へも乳幼児健康診査（3か月）の際に配布していただくよう依頼し、長期利用者の確保と周知を図りました。

別表 1

ア 体験・育成事業

(1) 特別企画

事業名	実施日	参加者	場所	内容
春季特別企画 「●▲■—カタチで あそぶ—」	4/1(金) ～10(日)	2,198人	あそびの スタジオ など全館	人工的な物だけではなく、自然の中にも大小さまざまに存在し、多様な環境をつくっている○△□をあそびをとおして楽しみながら見つめ直すプログラムを実施した。 ○みんなであそぶプログラム 「カタチ！どどここ？」「○△□スタジオ」 ○セルフのあそび 「●▲■でリズム」「●▲■をとぶ」「カタチみるみる」 「●▲■をたどる」「●▲■で顔をかこう」 ○あつまるあそぶプログラム 「デカモトーク」 ○特別プログラム 「マシマスマシン」 ※大久保拓弥さん、手島拓実さんの考案プログラム
夏季特別企画 国際芸術祭「あいち2022」連携企画 事業 「あなた・わたし・みんな」	7/23(土) ～8/31(水)	7,965人	あそびの スタジオ など全館	コミュニケーションをテーマに、発信者である「わたし」を感じるあそび、受信者である「あなた」を感じるあそび、さらに広がって「みんな」の「つながり」を実感するプログラムを実施した。 ○みんなであそぶプログラム 「たくさんあなた」(19種類のあそびの仕掛けを館内に設置) 「ちいさいわたし」 ○あつまるあそぶプログラム 「大猩猩発生」 ○特別プログラム 「スプーンを曲げよう」 ※山本高之さんの考案プログラム
冬季特別企画 はかる？！ これくらいってどれくらい	12/24(土) ～1/15(日)	8,225人	あそびの スタジオ など全館	いろいろな「はかりかた」を試して、いろんなものを「はかる」ことで、いつも身の周りにあるモノやコトの新しい一面を見つけていくあそびを展開した。 ○みんなであそぶプログラム 「おみくじ」 「あそびのカード」(25種類のあそびのカードと館内にあそびの仕掛けを設置) ○あつまるあそぶプログラム 「ハカリバトル」
春季特別企画 「dot・点～ここからはじめる～」	3/18(土) ～3/31(金)	8,526人	あそびの スタジオ など全館	線やカタチのはじまりの「点」をテーマに、たくさんなあそびをとおして、点をつないだり、並べたり見つけたりしながら、点から広がる世界を楽しんだ。 ○みんなであそぶプログラム 「土のドットタウン」「ハンティングワード点字」 「テンテンテント」「点の絵」 ○セルフのあそび 「ドットピン」「ドットモアレ」「ドットでつくろう」 「点を見てみよう」「テンステップ」 ○あつまるあそぶプログラム 「ドットチャレンジ」

(2) 発見！あそびの基地

事業名	実施日	参加者	場所	内容
発見！ あそびの基地Ⅰ	4/12(火) ～7/22(金)	15,212人	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> ○随時参加のプログラム 「ハンティングワードトリプル」 「ハンティングワードクロス」「○△□スタジオ」 「つながりジャンケン～負けるが勝ちよ～」 「わたしのせかい」 あそびてっだい隊「わたしのかお」 ○セルフのあそび 「おさんぼめいろ」「マシマスマシン」 「●▲■でリズム」「●▲■をとぶ」 「カタチみるみる」「●▲■をたどる」 「ネガテレビα」「カタチ!どどこ?」など ○あつまるあそぶプログラム 「デカモトーク」「タイムドカン」「みぶりてぶり」 「ボン・バ・ポーン」「ドット・モット」
発見！ あそびの基地Ⅱ	9/1(木) ～12/23(金)	12,898人	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> ○随時参加のプログラム 「ハンティングワードクロス」 「ハンティングワードトリプル」 「ちいさいわたし」「ハリキリタイル」「ツツツン」 「もじむし」 ○セルフのあそび 「おさんぼめいろ」「マシマスマシン」 「●▲■でリズム」「●▲■をとぶ」 「カタチみるみる」「わたしのタイプ」 「ネガテレビα」「どどこ?カード」など ○あつまるあそぶプログラム 「大狸々発生」「かおコラージュ」 「土であそぶ」 あそびてっだい隊「ハカルドーク」
発見！ あそびの基地Ⅲ	1/16(月) ～3/17(金)	7,520人	あそびの スタジオ など全館	<ul style="list-style-type: none"> ○随時参加のプログラム 「ハンティングワードトリプル」 「ハンティングワードクロス」 「グだくサンド」「なりたい自分にへんしんマスク」 ○セルフのあそび 「おさんぼめいろ」「カタチみるみる」 「ネガテレビα」「どどこ?カード」 「はかるあそび」など ○あつまるあそぶプログラム 「ハカリバトル」「うごく!モノのまち」 あそびてっだい隊「ドット製作所」 「チームAAOの閉ざされたチャレンジタワーからの脱出」

(3) 集団活動事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
ACCC第1回 土どろ・ ウォーキング	5/15(日)	23人	あそびの スタジオ・ 愛知県 陶磁美術館・ 2館をつなぐ ルート	センターから陶磁美術館まで歩きながら、さまざまな場所で土を採取し、土や泥の色、形、状態などを見比べ、陶磁美術館では、学芸員の案内で作品鑑賞をした。
ACCC第2回 あなをほる	6/4(土) 6/5(日)	7人 7人	愛・地球博記念 公園内	2日間をとおして、ひたすら穴を掘り、また埋め戻すという、一見意味のないあそびをとおして、一つのことにと没頭する楽しさ、やり遂げた喜びを地域や学校、年齢の垣根を超えてみんなで体験をした。
ACCC第3回 土を焼く	10/30(日) 11/27(日) 12/4(日)	延べ 57人	そとのひろば など	「焼く」をテーマにしたプログラム。1日目は、さまざまな土や道具を使い焼くものをつくった。2日目は、焼かれることにより変化していく過程の不思議やおもしろさを体験し、3日目は、焼いたものをみんなで見て、その違いを楽しんだ。
ACCC第4回 あそび実験室	2/26(日)	11人	あそびのスタジオ 2	身のまわりにある「ドット」(点)をさがしながら、「ドット」をきっかけにしたあそびの実験を行った。また、あそびの過程をインターバル撮影で編集した「みらいどうぶつえん」を館内に展示した。

(4) 屋外環境づくり事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
○△□広場計画	常時	—	そとのひろば	子ども、スタッフ、ボランティア、デザイナー、皆が輪(○)になって参画(△)し、広場(=Square、□)をつくる計画を進めた。長期的視野で、歩きたくなる、そっと耳を澄ませてみたくなる、においをかいでみたくなる様な気づきにつながる広場を目指した。 環境デザイン:石松丈佳 (名古屋工業大学教授)
トマトトンネル	5月～	—	そとのひろば	竹をアーチ状に組んでトマトのトンネルをつくるとともに畑の整備を行い季節の作物や草花を楽しむ場をつくった。SNSでは、準備や制作の様子を発信した。
こどもボランティア プログラム	5/14(土) 5/22(日) 5/28(土)	16人	そとのひろば	来館した子どもたちにそとのひろばの整備や作業を手伝ってもらいながら、植物や生き物、季節を感じる場をつくった。 ・「トマトトンネル」にトマトとバジルの苗の植付け ・小麦の収穫作業 ・田植え作業
小麦の収穫	5/22(日)	—	そとのひろば	秋に植えた小麦を収穫し、はさかけして乾燥させて小麦粉をつくった。
○田	5月～10月	—	そとのひろば	5月に○田を整備し、6月に水を張って田植えを行い、10月に稲刈りを行った。また、その様子を季節の風景とともにSNSで発信した。

(5) 他団体等との共同事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
国際芸術祭「あいち2022」ラーニング・プログラム 猩々大発生	4/9(土) ～6/26(日) (12日間)	—	緑児童館 港児童館 瀬戸交流館 熱田児童館 前津児童館	国際芸術祭「あいち2022」との連携事業 愛知県南部の一部地域のお祭りに登場する「猩々」に焦点をあて、県内児童館に呼びかけて子どもたちと一緒に「猩々」をつくり、芸術祭に展示するプログラムを実施した。 展示された「猩々」は、芸術祭のさまざまなプログラムで使用し、地域の歴史やつながりなどを発見する体験を促した。
国際芸術祭「あいち2022」ラーニング・プログラム 特別プログラム 猩々大発生 「からだをつくる」 「髪をそめる」	4/29(金祝) 5/1(日) 5/3(火祝) 5/4(水祝)	41人 (再掲)	あそびの スタジオ1	国際芸術祭「あいち2022」との連携事業 愛知県南部の一部地域のお祭りに登場する「猩々」を子どもたちと一緒につくり、芸術祭に展示するプログラムを実施した。 芸術祭開催までに「猩々」の頭部、胴体、着物を順につくった。
ACCC第1回 土どろ・ ウォーキング	5/15(日)	23人 (再掲)	あそびの スタジオ・ 愛知県 陶磁美術館・ 2館をつなぐ ルート	愛知県陶磁美術館との連携事業 センターから陶磁美術館まで歩きながら、さまざまな場所で土を採取し、土や泥の色、形、状態などを見比べ、陶磁美術館では、学芸員の案内で作品鑑賞をした。
えひめ愛顔の子ども芸術祭ひめっこアートフェスティバル2022 愛知の森から愛媛の森へ「私の宝石」	8/15(月) 8/16(火)	30組 106人	コラボラボ	えひめこどもの城への協力事業 「森の生命(いのち)」創作をテーマに、自然の石を使って石からイメージした自分だけの宝石をつくった。 愛媛県主催、えひめこどもの城運営の「えひめ愛顔の子ども芸術祭2022」に応募し、えひめこどもの城の屋外に展示された。
第9回全国児童館・科学館・美術館対抗 KAPLA®大会	8/20(土) 8/27(土)	52組 152人	チャレンジタワー	カブラジャパン(有限会社アイ・ピー・エス)との共同開催事業 新型コロナウイルス感染防止のため、組数やカブラの個数制限などを行い実施した。カブラで自由に好きな形をつくって、参加希望者に大会へのエントリーを行った。
あいち ワークショップ ギャザリング	8/27(土)	42人	椋山女学園大学 星が丘キャンパス	愛知ワークショップギャザリング実行委員会が主催する「あいちワークショップギャザリング」を椋山女学園大学とともに共催し、あそびのプログラム「ウソのもり」をチーム○△□とともに実施した。
メディア芸術祭 名古屋展 あそびのダイナミクス～こころのインタラクション 「ウソのもり」	9/3(土)～ 9/19(月祝) の土日祝日	50人	メイカーズピア	文化庁主催のメディア芸術祭名古屋展に参加し、センターの活動を周知し、あそびを体験してもらうことを目的に、センターのあそびのプログラム「ウソのもり」を実施した。
国際芸術祭「あいち2022」連携 企画事業 「大猩々発生」	9/4(日) 9/10(土) 9/11(日)	38人	あそびのスタジオ1	国際芸術祭「あいち2022」連携企画事業として実施。 猩々の大きな顔をつくり、芸術祭会場の芸文センターに展示した。 ※9/16会場へ搬入展示

事業名	実施日	参加者	場所	内容
児童厚生施設 海南こどもの国との 連携事業	9/10(土) 9/11(日)	43人	海南こどもの国	海南こどもの国へのプログラム提供 「ハンティングワードクロス」を実施するにあたり、 プログラムを提供した。
リノモたんけん 隊	10/29(土)	7組 22人	リノモコーナー・ リノモ車両基地	愛知高速交通(株)との連携事業 新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、参加 者数を限定したうえで実施。 リノモの乗車体験とリノモ車両基地の見学をし た。
ACCC第3回 「土を焼く」	10/30(日) 11/27(日) 12/4(日)	延べ 57人 (再掲)	そとのひろば など	愛知県陶磁美術館、愛知県緑化センターとの連 携事業 「焼く」をテーマにしたプログラム。1日目は、さま ざまな土や道具を使い焼くものをつくった。2日 目は、焼かれることにより変化していく過程の不 思議やおもしろさを体験し、3日目は、焼いたも のをみんなで見て、その違いを楽しんだ。
久屋ぐるっと アート2022	11/3(木祝) ～11/6(日)	—	久屋エリア一帯	センターのあそびのプログラム提供 (公財)愛知県文化振興事業団主催の「久屋ぐるっと アート2022」へセンターのプログラム「さがしてみよう！ ココどこ？」を提供した。
長久手の森プロ ジェクト13 (第4回)	11/13(日)	72人	大ホール そとのひろば 二世の森	長久手公共施設協力会主催の「長久手の森プロジェ クト13」の第4回目をセンターで実施した。 フモミズナラの種まきや芋ほりなどを親子で体験
多文化共生理解 講座 「親子で多文化 共生について考 えよう！オース トラリア編」	12/17(土)	23人	コラボラボ	公益財団法人愛知県国際交流協会との連携事 業として、オーストラリアの文化や生活について、 親子で理解を深める講座を実施した。
おおきなオース トラリア	12/17(土) 12/18(日)	157人	チャレンジタワー	公益財団法人愛知県国際交流協会との連携事 業 ウェブサイト上でオーストラリアについて検索した画 像を切り抜き、オーストラリアの地図を描いた4m ×3mの台紙に貼って大きなオーストラリアをつく り、チャレンジタワー内に展示した。
長久手の森プロ ジェクト13 (第6回)	1/22(日)	67人	大ホール そとのひろば 築山	長久手公共施設協力会主催の「長久手の森プロ ジェクト13」の第6回目をセンターで実施した。 「小さな森、小さな生き物、小さな自然」を東ゲ ート外の築山につくるための植栽を実施。また、間 伐材を利用したいけの菌打ちやそとのひろ ばにて粘土で制作した作品を焼く体験を行っ た。
愛知こどもの国 との共同事業	2/11(土) 2/12(日)	125人	愛知こどもの国	愛知こどもの国主催の事業へのプログラム提供 「ハンティングワード」を実施するにあたり、プロ グラムを提供した。
あいちワーク ショップギャザリ ングmini	2/23(木祝)	115人	椋山女学園大学 星が丘キャン パス	愛知ワークショップギャザリング実行委員会が主 催する「あいちワークショップギャザリングmini」を 椋山女学園大学とともに共催し、チーム○△□と 協力して、あそびのプログラム「みみをすます！ ～音であそぶ」を実施した。

イ 開発・調査事業

(6) 遊具・あそびのプログラム開発

事業名	実施日	参加者数	場所	内容
アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム2023「汗かくメディア」全国公募	1/13(金) ～3/12 (日)	27件	—	新たな視点でのあそびの開発と広がりを多様な方面から提案していただくことを期待し、アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム2023「汗かくメディア」の全国公募を行った。 応募件数:27件
あそびのプログラム開発事業	3月～	—	インフォメーション横	アートと遊びと子どもをつなぐメディアプログラム「汗かくメディア2020」の受賞者大久保拓弥氏とセンタースタッフが共同で子どもたちが主体的、能動的に関わっていけるような「あそび」を開発し、館内に設置した。

(7) アンケート等の実施

事業名	実施日	対象者	設置場所	内容
特別企画時アンケート	特別企画期間	来館者	インフォメーション	特別企画期間中に来館者に向けアンケートを実施した。
利用者満足度調査 秋期アンケート	11/4(金) ～13(日)	来館者 (大人と子ども)	館内	利用者満足度調査に関する実施要領に基づき、調査項目及び評価基準を設定したアンケート用紙に回答してもらい、結果を集計して分析や対応状況を記した報告書を作成し、今後の活動に活かしていくことを目的に実施した。

(8) 運営協議会

事業名	実施日	委員	場所	内容
運営協議会	7/28(木) 2/15(水)	10人 11人	研修室 館内	テーマ 7/28:来館者へのサービス向上について 2/15:利用者アンケートの結果を踏まえた今後の運営について

(9) 子どもが意見を述べる場の提供

事業名	実施日	参加者数	場所	内容
松蔭高校和太鼓部 和太鼓の演奏	5/29(日)	74人	アトリウム	愛知県立松蔭高等学校和太鼓部の生徒たちが自主的にセンター内での活動を希望し、和太鼓の演奏を一日2回行った。

ウ 養成・研修事業

(10) 県内市町村児童館とのネットワーク構築

事業名	実施日	登録	場所	内容
県内市町村とのネットワーク構築	4月～3月	200件	—	メーリングリストを活用して情報提供をした。 登録件数 37市町村 200件

(11) 愛知県児童館連絡協議会の事務局・役員としての参画

事業名	実施日	参加者	場所	内容
第1回児童厚生員研修会	7/8(金)	午前112人 午後121人	オンライン	「配慮を要する児童の対応」 講師:あいち発達障害者支援センター 朝見 留衣 「地域福祉活動」 講師:日本福祉大学 山本克彦
第2回児童厚生員研修会	10/7(金)	122人	日進市 市民会館	「個別援助活動」 講師:ユマニテク短期大学幼児保育学科 講師 田村禎章
第3回児童厚生員研修会	2/3(金)	午前56人 午後52人	幸田町 町民会館	「活動発表」 講師:愛知東邦大学教育学部 子ども発達学 科 教授 伊藤龍仁
第1回ブロック研修会(東尾張・知多)	6/8(水)	午前39人 午後31人	美浜町 総合体育館	「ゲーム・運動遊び」 「資質向上のための研修」 講師:一般財団法人ルーデンスジャパン 山田恭平
第1回ブロック研修会(三河)	6/9(木)	午前27人 午後27人	蒲郡市 勤労福祉会館	
第1回ブロック研修会(西尾張)	6/10(金)	午前43人 午後24人	飛島村 総合体育館	
第2回ブロック研修会(三河)	11/16(水)	午前19人 午後19人	田原市 文化会館	「表現活動」 「情報交換」 講師:三河ブロック 児童厚生1級指導員 講師:西尾張ブロック 児童厚生1級指導員 講師:東尾張・知多ブロック 児童厚生1級指導員
第2回ブロック研修会(西尾張)	11/17(木)	午前46人 午後28人	岩倉市 総合体育文化センター	
第2回ブロック研修会(東尾張・知多)	11/18(金)	午前36人 午後28人	豊明市 共生交流プラザ 「カラット」	

(12) 市町村職員及び児童館職員に対する研修

事業名	実施日	参加者	場所	内容
児童館初任職員研修会	5/24(火)	22人 50人	大ホール オンライン	「児童福祉行政の動向について」 子育て支援課:課長補佐 大谷美咲 「児童館の組織及び研修体系について」 センター職員 「児童館ってどんなところ」 センター職員
児童館職員研修会Ⅰ	6/28(火)	203人	オンライン	「児童の発達理論」 講師:愛知淑徳大学心理学部 准教授 臨床心理士 高野恵代 「健全育成論」 講師:北名古屋鍛冶ヶ一色児童館 館長 高橋由香里
児童館職員研修会Ⅱ	6/30(木)	210人	オンライン	「児童館論Ⅰ」 「児童館論Ⅱ」 講師:東郷町兵庫児童館 館長 高阪麻子
児童館職員専門研修会	2/1(水) 2/2(木)	24人 25人	大ホール	「児童館におけるドラムサークル入門」 講師:DCFA (ドラムサークルファシリテーター協会)理事 中部打楽器協会理事、ぎふドラムサークル主宰 松尾志穂子
児童館館長研修会	3/7(火)	77人	大ホール	「児童館ガイドラインに基づくより良い児童館運営」 「子どもをまんなかにおいた児童館活動と職員のかかわり方」 講師:八王子市川口児童館 館長 井垣利朗

(13) 子育て支援者または子育て支援のボランティア研修

事業名	実施日	参加者	場所	内容
子育て支援者または子育て支援のボランティア研修	6/16(木)	38人	大ホール	「チャイルドラインの電話から見える子どもたちの今」 「傾聴のスキルについて(ロールプレイング含む)」 講師:特定非営利活動法人チャイルドラインあいち スタッフ

(14) 講師派遣

事業名	実施日	場所	内容
キッズステーション 開催講座 「パパとあそぼう！」	5/28(土)	758キッズステーション	積み木を使った親子での遊びを通じて、父親と子どもがふれあう時間を提供し、子どもと遊ぶ大切さを感じてもらうことを目的とした講座
清須市内研修	6/16(木)	清須市 星の宮児童センター	実技「製作遊び」
名古屋柳城短期大学 認定絵本土養成 講座 「子どもと絵本Ⅱ」	6/27(月)	名古屋柳城短期大学	ホスピタリティーに学ぶ (人を楽しませる為の手法を学ぼう)
幼稚園等新規採用 教員研修	8/1(月)	愛知総合教育センター	あそびの捉え方と環境の構成についての講義と 実習の指導
長久手市 「ネフの積み木って してる？」	8/26(金)	長久手市 長久手北児童館	夏休み行事にて、ネフの積み木の実演
てんぱく子育てフェ ア2022	9/29(木)	天白スポーツセンター	子どもと遊ぶ大切さを感じてもらう積み木あそび の実演
春日井市 放課後児童支援員 研修	1/12(木)	春日井市 総合福祉センター	放課後児童クラブにおける遊びについての講義 と実演
高浜市児童厚生員 及び児童クラブ支援 員等研修会	1/25(水)	高浜市 高浜児童センター	「子どもに寄り添う、第3の大人の役割」につい ての講義
長久手市 「ネフの積み木であ そぼう！」	1/30(月)	長久手市 青少年児童センター	幼児親子の行事として、積み木(ネフ社のネフス ピールとリグノ)の実演
子育て講座 「つみきであそぼう」	3/17(金)	東郷町 兵庫児童館	子育て講座「つみきであそぼう」にて、積み木の ワークショップを実施

(15) 愛知県地域活動連絡協議会の事務局

事業名	実施日	参加者	場所	内容
遊び場安全点検	7/7(木)	7人	海南こどもの国	子どもたちを事故や犯罪から守ることを目的に 「遊び場安全点検」を実施した。
交通安全活動	9/20(火)	36人	栄クリスタル広場	地域社会における児童の交通安全に関する啓 発活動を実施した。
み子ネットフェスタ あいち	12/17(土)	46人	愛知芸術 文化センター	各クラブの組織強化・活動内容の向上を目的に 「み子ネットフェスタあいち」を実施した。

(16) 関係機関との連携

事業名	実施日	参加者	場所	内容
全国児童館連絡協議会定期総会	5/30(月)	—	千代田区 御茶ノ水ソラシティ	全国児童館連絡協議会の総会に愛知県児童館連絡協議会事務局として出席
一般財団法人児童健全育成推進財団会員総会	5/30(月)	—	千代田区 御茶ノ水ソラシティ	一般財団法人児童健全育成推進財団会員総会に会員として出席
全国児童厚生員研究協議会役員会	5/30(月) 1/19(木)	—	千代田区 御茶ノ水ソラシティ オンライン	全国児童厚生員研究協議会役員会に監事として出席
児童福祉文化財「らふいゆれふいゆ」	1/9(月祝)	54人	大ホール	児童福祉文化財として推薦された児童劇「らふいゆれふいゆ」の上演とワークショップ 主催:公益財団法人児童育成協会 公益財団法人愛知公園協会
令和4年度児童厚生員資格認定委員会	3/15(水)	—	オンライン	認定児童厚生員資格の基礎科目についての会議に委員として出席

(17) 近隣地域や公園他団体との連携

団体名	実施日	参加者	場所	内容
第1回ママカフェウェルネスフェスタin Aichi Sky Expo	4/23(土)	46組 129人	Aichi Sky Expo (愛知国際展示場)	愛知県、(株)スギ薬局、(株)CBCテレビ、(株)コズレ主催の「第1回ママカフェウェルネスフェスタin Aichi Sky Expo」にて、「出張！子育てひろば あのねっとのへや」を実施
モリコロパークミニ研修会	5/24(火) 6/21(火)	3人 3人	児童総合センター館内	公園職員スタッフが、担当以外の部署を知るためのミニ研修会で、センターの活動について参加者に説明案内を行った。
マネジメント会議	6/7(火)	—	地球市民交流センター	公園マネジメント会議に会員として出席
ACCC第2回あなをほる	6/4(土) 6/5(日)	7人 7人 (再掲)	愛・地球博記念公園内	愛・地球博公園内で、2日間をとおして、ひたすら穴を掘り、また埋め戻すという、一見意味のないあそびをとおして、一つのことに没頭する楽しさ、やり遂げた喜びを地域や学校、年齢の垣根を超えてみんなで体験をした。 ※協力:(公財)愛知県都市整備協会
チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ	10/15(土) 10/16(日)	693人	日本ガイシホール	愛知県共催の「チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ」にて、センターのあそびのプログラム「ムシムシール」を実施
いいともあいちフェア～食べて応援！愛知を元気に！～	10/29(土)	20組 57人	イオンモールナゴヤドーム前	愛知県協力の「いいともあいち」にて、「家族のうれしい顔」写真撮影と展示を行い、多くの家族、親子に活動を周知した。 愛知県とイオン株式会社との包括協定の取組みによる事業

(18) 大学等の実習生受入

団体名	実施日	参加者	内容
愛知東邦大学	6/24(金)	45人	センターの理念と機能の理解及びプログラムの体験
名古屋経済大学市 邨高等学校	7/13(水)～15(金)	3人	インターンシップとして県立児童館の役割や機能の習得と職場体験
瀬戸北総合高等学 校	8/9(火) 8/10(水) 8/16(火)	3人 2人 1人	インターンシップとして県立児童館の役割や機能の習得と職場体験
愛知県立大学	8/11(木祝)～24(水) 内10日間	3人	保育(施設)実習
名古屋柳城女子大 学	9/13(火)	4人	センターにおける子育て支援活動について事前学習
愛知学院大学 総合政策学部	10/19(水)	22人	授業「総合政策c」におけるフィールド調査として、センターの子育てへの男性参加促進の取組みと効果及び課題について調査
名古屋柳城女子大 学	10/30(日)	4人	センターにおける子育て支援活動のねらいと方法についての実践学習
宮城県美術館 職員研修	1/13(金)～15(日)	1人	プログラムの企画及び運営についての研修

(19) 大学生・児童委員等団体の見学の受入

団体名	実施日	参加者	内容
名古屋市昭和区保 健福祉センター 主任児童委員	5/12(木) 5/19(木)	18人	センターの概要説明と施設見学
愛媛県 子育て支援課	5/13(金)	2人	施設見学
株式会社 環境デザイン研究 所	5/17(火)	6人	施設見学
長野県立大学 健康発達学部 こども学科大南ゼミ	5/25(水)	6人	センターの活動についての説明と施設見学
東洋大学大学院	6/17(金)	1人	センターの概要説明と施設見学
ぐんまこどもの国 児童会館	6/19(日)	2人	館内及びプログラムの見学
富山こどもみらい館	9/28(水)	2人	センターの運営と事業の見学体験
浜松こども館	10/14(金)	4人	施設運営についての説明及び質疑応答
愛知県立大学	10/26(水)	7人	センターの活動理念の理解と施設見学及びプログラム体験
千葉県市川市 こども政策部 こども家庭支援課	1/12(木)	4人	施設概要、施設利用状況、施設の運営、職員の体制について
田原市子育て支援 課	2/8(水)	6人	概要説明、施設見学及び質疑応答 (父親・祖父母対象の事業について等)
四日市市こども未来 課	2/22(水)	2人	施設見学及び質疑応答 (トコトコプログラム、移動児童館事業について等)

エ 普及・啓発事業

(20) あそびの相談事業

事業名	実施日	件数	内容
物品貸出及びあそびのプログラム相談	4月～3月	14市町村 64件	地域の児童館職員等が自ら実施するあそびに関わる相談に応じ、物品の貸し出しを行うとともに、貸出物品の使用方法的案内やあそびの紹介を行った。 カプラ、アナログゲーム、ネフの積み木、「ごちやまぜソックス」用靴下、LaQ、「キラモ」一式など

(21) 移動児童館事業

事業名	実施日	参加者	場所	内容
移動児童館	6/24(金)～3/11(土)	565人	19市町村の児童館、子育て支援センター等	<ul style="list-style-type: none"> • みんなであそぶプログラム 9回 せんのとりで、タイムドカンなど • おやこであそぶプログラム 7回 かみであそぶ、えがいてあそぶなど • お父さんとあそぶプログラム 3回 お父さんと運動会など (別紙参照) * 熱中症のリスク回避のため、1箇所中止とした。

(22) 県内市町村の全児童館の交流大会

事業名	実施日	参加者	場所	内容
第11回 元気スイッチon!! あつまれ! あいちのじどうかん 児童館でもSDGs ～ぼくらに今できる こと～	12/4(日)	643人	こども未来館ここにこ(豊橋市) 豊橋商工会議所	県内児童館の交流大会 テーマ:児童館でもSDGs～ぼくらに今できること～ ・基調講演 こども達がSDGsを実現するために我々は何ができるか 講師:秋山宏次郎 (一般社団法人こども食堂支援機構 代表理事) ・分科会 第1分科会 今こそ考えよう!!学習支援 ～全ての子どもの自己実現のために～ 講師:植松龍之介 第2分科会 「働きやすさ」を求めて、コミュニケーションスキルをupしよう!! 講師:樋口由訓 第3分科会 地域と一緒になにができる?なにをする? アドバイザー:安藤智人、上杉直美 :鈴木真祐美、筒井瑞季 第4分科会 子どもの声に耳を傾けて ～みんなで創る児童館～ アドバイザー:根岸恵子 ・出前じどうかん ―あそびば―
県内児童館のアピールカード展示	12/23(金)～ 展示中	—	あのねっこのへや ショーウィンドー	第11回元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかんの開催に際し、県内児童館が作成した各児童館のアピールカードを館内で展示し、来館者に児童館を紹介するとともに児童館の周知を図った。

(23) 子育てひろば(あのねっとのへや)の開設

事業名	実施日	参加者	場所	内容
子育てひろば開設 (あのねっとのへや)	常時	31,420人	あのねっとのへや	新型コロナウイルス感染防止の新しい生活様式を踏まえ、組数を10組までに限定し開設。親子がゆっくり遊べる空間を子育てひろばとして設置した。

(24) 小さい子どもたちと親等のための遊びのプログラムの開発と提供

事業名	実施日	参加者	場所	内容
親子であそぶ トコトコプログラム	毎週 水曜日 (4月～3月)	354組 814人	あのねっとのへやなど	未就園の子どもと親を対象とした遊びのプログラムを実施した。 「かみであそぶ」「つみきであそぶ」「音であそぶ」「えほんであそぶ」「えのぐであそぶ」など

(25) 親子で遊ぶクラブ活動

事業名	実施日	参加者	場所	内容
あのねっとクラブ	9/8(木) 9/15(木) 9/25(日) 9/29(木) 10/6(木)	延べ 42組 91人	あのねっとのへやなど	新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、組数を10組に限定したうえで、2歳半～3歳の子どもとその親を対象としたあそびのクラブを実施した。 9/8「ウゴイテ！あそぶ」 9/15「ヘンシン！であそぶ」 9/25「子育て中のジブンジカン+親子でミニライブ」 9/29「えのぐ！であそぶ」 10/6「音♪であそぶ」

(26) お父さん応援プログラム

事業名	実施日	参加者	場所	内容
アナログカフェ	毎月 第3日曜日 (4月～3月)	142組 378人	大ホール	父子でアナログなカードゲームやボードゲームを体験し、父親が父親らしく子育てを楽しむきっかけづくりを行った。

(27) 子育て支援の基盤づくり

事業名	実施日	参加者	場所	内容
児童福祉週間 関連事業 児童館こいのぼりが いっぱいプロジェクト 2022	4/13(水) ～5/31 (火)	—	アトリウム及び あのねっこのへ や	子どもたちの健やかな育ちと幸せを願い、あそび実験工房「○△□プリント」でプリントした大きな紙でつくったこいのぼりをアトリウムに展示し、トコトコプログラム「こいのぼりであそぶ」で制作したものをあのねっこのへやに展示した。
児童福祉週間 関連事業 セルフタイマーで 撮る 「家族のうれしい顔」 写真募集	5/3(火祝) ～5(木祝) 5/7(土) ～8(日)	85組 349人	コラボラボ	児童福祉週間に合わせ、家族がセルフタイマーを使って「家族のうれしい顔」を撮影できる特設スタジオを設営し、家族の絆を深めるきっかけをつくった。
セルフタイマーで 撮る 「家族のうれしい顔」 写真募集	7/23(土) 7/24(日)	36組 127人	コラボラボ	7月第4日曜日の「親子の日」にちなんで、セルフタイマーで家族全員の写真を撮り、家族の絆を深めるきっかけをつくった。
「家族の日・家族の 週間」への協力	7月～11月	—	休憩スペース	家族の日にちなんで、家族写真募集のチラシを館内に配架し、11月の「家族の日・家族の週間」の周知普及を図った。
祖父母力アップ事業	8/11(木 祝) 10/10(月 祝)	中止 11組41人	チャレンジタワー	お盆の時期に孫育てに関する祖父母世代の役割や新しい知識を学ぶ三世代交流プログラムを予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、特に高齢者のリスクを考慮し中止として、10月に同条件で再募集し、実施した。
いいともあいち ～食べて応援！愛 知を元気に！～	10/29(土)	20組 57人 (再掲)	イオンモールナゴヤ ドーム前	愛知県協力の「いいともあいち」にて、「家族のうれしい顔」写真撮影と展示を行い多くの家族、親子に活動を周知した。 愛知県とイオン株式会社との包括協定の取組みによる事業
オレンジリボンキャン ペーン	11月	—	館内	児童虐待防止強化月間に館内にて、啓発ポスター及びチラシを掲示配架し、強化に努めた。
「家族のうれしい顔」 写真展	3/24(金) ～ 展示中	—	あのねっこの へや周辺	「児童福祉週間」や「親子の日」などに因んでセルフタイマーで撮った「家族のうれしい顔」の写真141点を館内に展示した。 様々な家族の姿を実感することで、家族の在り方を再認識し、絆を深めてもらうきっかけとした。

(28) 年間活動報告書の作成・発行

事業名	発行月	部数	送付先	内容
活動のまとめ	3月	500部	県内児童館始め 関係機関	令和3年度の活動報告書(活動のまとめ)を発行し、県内児童館を始め関係機関に配布した。

(29) 広報誌等の作成・発行

事業名	発行月	部数	送付先	内容
ACCレター	6月 11月 3月	1回あたり 15,000部	県内児童館始め 関係機関	特別企画など、事業の紹介、お知らせと募集、特集記事等、児童総合センターの紹介及び情報提供をした。

(30) あそびのプログラム集の発信

事業名	発信月	部数	送付先	内容
あそびワンダーブック2023	3月	—	—	センターで開発したおススメのあそびの動画をホームページ等において発信した。動画にすることで、分かりやすく手軽に利用してもらうことを目的にあそびの普及を図った。

(31) ポスター・チラシなどの作成・配布、その他広報

事業名	発行月	部数	送付先	内容
あのねっとクラブ チラシ	7月	2,500枚	県内児童館始め 関係機関	あのねっとクラブのチラシを作成し、事業参加と活動の周知を図った。
祖父母力アップ事業 チラシ	7月	2,500枚	県内児童館始め 関係機関	祖父母力アップ事業のチラシを作成し、事業参加と活動の周知を図った。
第11回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」 チラシ	10月	3,000枚	県内児童館始め 関係機関	第11回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」開催にあたり、大会の内容やスケジュール、参加申込方法を載せた大会チラシを作成し、広く参加を呼びかけた。
児童福祉文化財 「らふいゆれふいゆ」	12月	1,500枚	県内児童館始め 関係機関	児童福祉文化財として推薦された児童劇「らふいゆれふいゆ」のチラシを作成し、事業参加と活動の周知を図った。
第11回元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん report	3月	800部	県内児童館始め 関係機関	第11回「元気スイッチon!!あつまれ!あいちのじどうかん」の開催後、その概要を報告書として取りまとめ、参加者を始め多くの方に活動の内容を周知した。

事業名	発行月	部数	配布場所	内容
第1回ママカフェウェルネスフェスタin Aichi Sky Expo	4/23(土)	200部	愛知国際展示場	「第1回ママカフェウェルネスフェスタin Aichi Sky Expo」の子育て支援課のブースにて、センターのあそびの実施と施設紹介のリーフレットを配布した。
チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ	10/15(土) 10/16(日)	800部	日本ガイシホール	中京テレビ主催、愛知県共催の「チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ」にて、あそびのプログラム「ムシムシール」を実施し、施設紹介リーフレットなどを配布した。
ACC BOOK 紹介カードの配布	3/9(木)	1,000部	尾張旭市	小さな本「ACC BOOKあかちゃんとわたし」をプレゼントして赤ちゃんの誕生を祝うとともに、子育てを応援する児童総合センターを知ってもらうため、すでに配布済みの長久手市、瀬戸市、日進市に加え、尾張旭市にも協力を仰ぎ、3か月健診時に紹介カードの配布を依頼して長期的な利用者の確保に努めた。
マスメディアへの 情報提供及び 取材協力	随時	—	—	センターの活動を知ってもらうため、様々な機会を捉えてタイムリーな情報提供を行い、取材にも積極的に協力した。
愛・地球博記念公園 との広報活動にお ける相互協力	随時	—	愛・地球博 記念公園	広報活動における相互協力 公園内への広報誌ACCレターや事業チラシ等の掲示・配架、看板設置 公園内イベントチラシへの情報提供や広報協力など
リニモとの広報活動 における相互協力	随時	—	リニモ駅舎	広報活動における相互協力 愛知高速交通株式会社に依頼し、広報誌ACCレターや事業チラシ等を駅舎内に配架 館内リニモコーナーなどにおけるリニモパンフレットの配架など
愛知県陶磁美術館 との広報活動にお ける相互協力	随時	—	愛知県 陶磁美術館	広報活動における相互協力 美術館内への広報誌ACCレターや事業チラシ等の配架 児童総合センターの情報提供や美術館の事業ポスター・チラシの掲示・配架など

オ その他

利用促進

事業名	実施日	場所	内容	
利用促進策	プロジェクションマッピングの常設上映	3/21(火祝)～	あそびラボ	ロボットシアターのピアノやハープのロボットたちのキャラクターが登場し、子どもたちと一緒に音楽や踊りを楽しむことができるプロジェクションマッピングを常設上映し、館内の活性化を図った。
	案内看板の設置	3月～	北1駐車場脇バス通り通路	センターの案内看板を設置し、愛・地球博記念公園来園者に向け周知を図った。
食堂の運営	食堂ガーデン整備	随時	レストラン入口の庭	レストラン入口付近を食堂ガーデンとして年間を通して整備し、野菜の苗など植付、収穫を得たものを料理に使用し、季節感や彩を演出した。
	案内看板の設置	3月～	北1駐車場脇バス通り通路	レストランの案内看板を設置し、愛・地球博記念公園来園者に向け周知を図った。

令和4年度 移動児童館実績報告

番号	実施年月日	市町村名	実施会場	プログラム ※			プログラム名	参加者 計
				おやこ	みんな	父		
1	6月24日 (金)	小牧市	こまきこども未来館 クラブ室	○			子育てひろば あのねっとのへや	40
2	6月30日 (木)	瀬戸市	西陵小学校		○		中止	—
3	7月1日 (金)	津島市	西地区子育て支援センター 第1会議室	○			かみであそぶ	25
4	7月27日 (水)	碧南市	東部児童センター		○		せんのとりで	19
5	8月9日 (火)	豊明市	豊明市南部児童館		○		せんのとりで	53
6	8月22日 (月)	弥富市	弥生児童館		○		タイムドカン	32
7	8月23日 (火)	大府市	大府市立東山児童老人福祉センター 遊戯室	○			えのぐであそぶ	24
8	9月9日 (金)	東郷町	東郷町立兵庫児童館	○			かみであそぶ	28
9	9月17日 (土)	高浜市	翼児童センター遊戯室		○		せんのとりで	24
10	10月7日 (金)	蒲郡市	がまごおり児童館 プレイルーム		○		おみくじら	34
11	10月14日 (金)	常滑市	子育て総合支援センター	○			かみであそぶ	30
12	10月15日 (土)	大口町	大口北児童センター		○		せんのとりで	20
13	10月30日 (日)	知多市	知多市ふれあいプラザ 児童センターまたはホール			○	音♪であそぶ	22
14	11月10日 (木)	幸田町	上六栗子育て支援センター くりくりひろば	○			ウゴイテ!あそぶ	29
15	11月26日 (土)	安城市	桜井児童センター 遊戯室			○	えがいてあそぶ(父Ver)	24
16	12月23日 (金)	飛島村	飛島村すこやかセンター 集会室		○		せんのとりで	20
17	1月29日 (日)	東海市	東海市市民活動センター	○			えがいてあそぶ	50
18	2月26日 (日)	日進市	にしん子育て総合支援センター			○	お父さんと運動会	29
19	3月4日 (土)	知立市	知立市花山児童センター		○		せんのとりで	32
20	3月11日 (土)	稲沢市	平和らくらくプラザ セミナー室		○		タイムドカン	30
				7	10	3		565

※プログラムの「おやこ」は「おやこであそぶプログラム」、「みんな」は「みんなであそぶプログラム」、「父」は「お父さんとあそぶプログラム」。

令和4年度 あそびの相談事業(物品貸出及びあそびのプログラム相談) 実施一覧表

番号	貸出期間	相談者		内容
1	4月5日～4月12日	長久手市	青少年児童センター	「ごちゃまぜソックス」用靴下
2	4月12日～4月26日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
3	4月22日～5月6日	飛島村	飛島村児童館	カプラ
4	5月2日～5月15日	長久手市	長久手北児童館	「キラモ」一式
5	5月11日～5月24日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
6	5月24日～5月27日	東郷町	兵庫児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
7	5月15日～5月31日	長久手市	長久手北児童館	「キラモ」一式
8	5月28日～6月3日	東郷町	兵庫児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
9	5月24日～6月3日	春日井市	グルッポふじとう児童館	ドラムサークル用ドラム
10	6月1日～6月15日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
11	6月10日～6月14日	春日井市	春日井市レク指導者クラブ ピエロ	カプラ
12	6月14日～6月21日	春日井市	春日井市レク指導者クラブ ピエロ	「ごちゃまぜソックス」用靴下
13	6月15日～6月29日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
14	6月16日～6月29日	刈谷市	夢と学びの科学体験館	キューボロ
15	6月18日～6月24日	小牧市	こまきこども未来館	アナログゲーム
16	6月18日～6月26日	清須市	春日児童館	カプラ
17	6月28日～7月11日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム
18	6月29日～7月12日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
19	7月12日～7月25日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
20	7月16日～7月27日	武豊町	おおあし児童館	カプラ
21	7月20日～8月2日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	アナログゲーム
22	7月22日～8月1日	長久手市	長久手北児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
23	7月25日～8月8日	長久手市	青少年児童センター	LaQ
24	7月25日～8月8日	小牧市	小牧南児童館	カプラ
25	8月1日～8月12日	長久手市	長久手北児童館	カプラ
26	8月5日～8月19日	大府市	大府児童老人福祉センター	ウクレレ
27	8月8日～8月22日	長久手市	青少年児童センター	アナログゲーム
28	8月12日～8月25日	長久手市	長久手北児童館	「ウソのもり」一式
29	8月17日～8月26日	長久手市	長久手南児童館	「ごちゃまぜソックス」用靴下
30	8月18日～8月31日	長久手市	長久手西児童館	LaQ
31	8月25日～9月7日	長久手市	長久手北児童館	ネフ積み木
32	8月26日～9月8日	長久手市	長久手南児童館	アナログゲーム
33	8月31日～9月2日	みよし市	みよし市役所	カプラ
34	9月9日～9月22日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
35	9月14日～9月26日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	カプラ

令和4年度 あそびの相談事業(物品貸出及びあそびのプログラム相談) 実施一覧表

番号	貸出期間	相談者		内容
36	9月14日～9月22日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム
37	9月22日～10月6日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
38	9月28日～10月11日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	ボードゲーム
39	9月28日～10月12日	長久手市	長久手北児童館	キューボロ
40	10月5日～10月18日	半田市	半田児童センター	「ごちゃまぜソックス」用靴下
41	10月24日～11月7日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
42	11月7日～11月14日	長久手市	青少年児童センター	「はかる?!～これくらいってどれくらい!」一式
43	11月11日～11月14日	長久手市	長久手北児童館	ウクレレ、調律器
44	11月14日～11月28日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
45	11月14日～11月28日	長久手市	長久手北児童館	ネフ積み木
46	11月28日～12月12日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
47	12月2日～12月16日	長久手市	長久手北児童館	シェイカー
48	12月16日～12月28日	長久手市	長久手北児童館	アナログゲーム
49	12月26日～1月4日	弥富市	海南こどもの国	音響設備一式
50	1月11日～1月24日	尾張旭市	本地ヶ原児童館	カプラ
51	2月2日～2月16日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
52	2月16日～3月2日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
53	3月2日～3月13日	長久手市	青少年児童センター	ネフ積み木
54	3月8日～3月17日	長久手市	上郷児童館	シェイカー
55	3月10日～3月24日	犬山市	楽田児童センター	ドラムセット
56	3月13日～3月27日	長久手市	青少年児童センター	LaQ
57	3月17日～3月30日	長久手市	東児童クラブ	キューボロ
58	3月17日～3月31日	長久手市	北児童館	カプラ
59	3月17日～3月31日	東郷町	兵庫児童館	ネフの積み木
60	3月24日～4月7日	長久手市	南児童館	アナログゲーム
61	3月25日～4月6日	尾張旭市	旭丘児童館	カプラ
62	3月27日～3月29日	長久手市	青少年児童センター	「みぶりてぶり」一式
63	3月29日～4月7日	長久手市	青少年児童センター	「ごちゃまぜソックス」用靴下
64	3月31日～4月14日	長久手市	北児童館	LaQ

別表 2

(1) 施設利用状況

(△は減を示す)

事業計画		利用者数		差引増減	
入場者数	うち有料者	入場者数	うち有料者	入場者数	うち有料者
380,000 人	145,300 人	195,928 人	78,047 人	△ 184,072 人	△ 67,253 人

(2) 施設利用料金収入状況

事業計画	収入金額	差引増減
43,400,000 円	23,331,900 円	△ 20,068,100 円